

ハヤヨミ！ 看護政策 No.373

都道府県看護協会長 様
本会職能委員 様

日本看護協会 広報部
2022年11月14日



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

5疾病について議論 — 第8次医療計画等に関する検討会 —

公開可

◎ 5疾病について議論

第8次医療計画等に関する検討会

11月4日第8次医療計画等に関する検討会が開催され、「5疾病（その2）」を議題とし、各検討会等で検討した今後の方向性（案）について議論した。「がん診療提供体制の現状と今後の取り組み」については多くの構成員が、特に高齢がん患者に対し、意思決定を支援するための方策や、増加している在宅・施設での看取りについての連携体制の構築の必要性を指摘した。「脳卒中及び心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制」については、モデル事業で実施している「脳卒中・心臓病等総合支援センター」が拠点病院のように見え、間違えて理解されている場合が多いと指摘した。「精神疾患の医療体制」については、精神病床における入院患者の減少傾向から、基準病床数の算定式の見直し（案）の提示、および疾病ごとの指標から「普及啓発、相談支援」「地域における支援、危機介入」「診療機能」「拠点機能」に分けた指標例案を提示した。委員からは、増加している外来精神疾患患者への医療提供体制の整備、および地域の受け皿に関する課題や、訪問看護などのソフト面の充実の重要性の意見が出た。吉川常任理事は「がん」について、連携は重要であるが「地域の医療機関の連携」と記載されていることについて、医療機関のみならず、訪問看護や介護施設等との連携体制の整備が必要であることを意見した。また「糖尿病の医療体制」について、研究班での検討の結果を受けて削除された「糖尿病看護認定看護師数」の指標について、重症化予防の観点から糖尿病看護認定看護師は重要な役割を担っており、指標としての再検討の必要性、糖尿病の治療・重症化予防のプロセス指標として、「糖尿病合併症管理料」や「糖尿病透析予防指導管理料」の算定数を指標とすることを提案した。（執筆：吉川常任理事）

「ハヤヨミ！ 看護政策」は、看護政策関連の情報や本会の動きを、都道府県看護協会の皆さまと本会職能委員の皆さまにお伝えするものです。内部活用を基本としていますが、中見出しに記載している「◎」は公開可能な内容、「■」は公開をお控えいただきたい内容です。情報の取り扱いには、ご留意いただくようお願い申し上げます。

<お問合せ先> 日本看護協会 広報部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2 電話：03-5778-8547 FAX：03-5778-8478

Eメール koho@nurse.or.jp ホームページ <https://www.nurse.or.jp/>